

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	言いたくても言えない家族の本音をくみ取るよう、以前実施していた無記名アンケート調査の再開が期待される。	家族の思い、期待する生活ができるようにアンケートを実施する。	アンケートを実施し、家族の思いや要望を聞き、できることできないことを整理し、少しでも家族の思いや希望にこたえられるよう施設全体で取り組んでいきたい。また、その方にあった落ち着いた居心地の良い居住空間が提供できるよう家族の声も聴き参考にする。(別紙資料)	6ヶ月
2	26	より本人本位の介護計画となるよう、目標には利用者本人の言葉(〇〇したい、〇〇に行きたい等)をそのまま明示されることを期待する。又、モニタリングしやすいよう、支援内容はより具体的に明示されることを期待する。	利用者本人の希望や思いを聞きプランに生かす	利用者の希望や思いが少しでも叶えることができるようにケアマネを中心に話し合いを行い、必要があれば他の棟の協力・家族の協力をお願いする。認知症状があり思いが言えない方のために、地域との交流を深め、利用者が一番喜ぶであろう保育所との交流を図る。	12ヶ月
3				利用者が毎日笑顔で生活できるように、芝居見物やクリスマスイルミネーションなど見に行く機会を増やしたい。	ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。